

# 地域おこし協力隊 だより

坂口 美洋子 隊員



## チャレンジメロンのお知らせ

わたしのメロン栽培への挑戦はまだ雪も残る3月、メロン農家の佐藤昭徳さんでの実習から始まりました。4月中頃、活性化センターの苗床(=苗を育てる温かい場所)で、自分が栽培するメロンの種まきをしました。種から芽が出る瞬間をドキドキ待っていましたが、いくら待っても芽が出なく、わたしの初めてのメロンの種まきは失敗から始まりました。(温かさが足りなかったみたい。)

メロンの芽が出ないことにはメロン栽培が始められないので、佐藤さんの苗床で芽が出るまで育てて頂き、ようやく出た芽を丈夫な苗に育てるところから始めました。

メロンは寒さに弱く、メロンの苗を電気マットや電熱線の上に置いて電気で温めて育てます。それでも寒すぎて苗がしおれてしまった時もあります。

丈夫な苗になる日まで、毎朝起きるとメロンが元気かどうか確認するまでは安心できない日々が続きました。5月に入るとだんだん気温の暖かい日々が増え、メロンの苗が大きくなるスピードも早くなり丈夫に育ってきています。

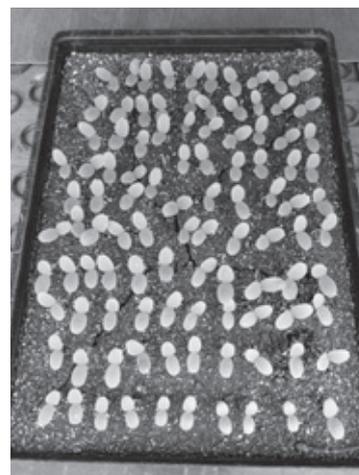
今は活性化センターの40メートルのハウスへ植えかえました。狭い場所から広い場所になったので、これからはもっと勢い良く育ってくれると思います。このメロンハウスには「MK-M197」という青肉メロン40本と、「ルピアレッド」という赤肉メロン40本を植えました。

美味しく育てば8月中頃、『チャレンジメロン』として和寒町の皆さまに販売できればと思っています。

初めての種まき失敗  
(;ω;)



成功(\*^▽^\*)



5月下旬  
メロン苗はここまで大きくなりました。

